

2023年度

一般選抜 前期日程

グローバルマネジメント学部

グローバルマネジメント学科

数学

(90 分)

注意事項

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 問題冊子は16ページあります。解答用紙は4枚あり、裏面も使用できます。
- 解答には、必ず黒色鉛筆（または黒色シャープペンシル）を使用してください。
- 試験開始の合図後、まず、問題冊子、解答用紙に、落丁、乱丁、印刷不鮮明等がないか確認してください。
- 試験開始後、受験番号および氏名を解答用紙の所定欄（受験番号4箇所、氏名4箇所）にはっきりと記入してください。
- 試験開始後は、原則として、試験が終了し退出許可が出るまで退出できません。
- 解答はすべて解答用紙の指定された箇所に記入してください。解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがあります。解答欄の枠外には何も書いてはいけません。なお、解答については途中経過を記してください。
- この問題冊子の余白は、計算用に使用してもかまいませんが、どのページも、切り離してはいけません。
- 解答用紙を持ち帰ってはいけません。不正行為とみなされることがあります。
- 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

計算用紙
(切り離さないこと)

計算用紙
(切り離さないこと)

問題 1

$\triangle OAB$ において、辺 OA の中点を P 、辺 OB を $3:2$ に内分する点を Q とする。線分 AQ と線分 BP の交点を R とし、線分 OR の延長と辺 AB の交点を S とする。直線 PS と直線 OB の交点を T とする。 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ とする。このとき、次の問い合わせよ。

- (1) \overrightarrow{OR} を \vec{a} と \vec{b} を使って表せ。
- (2) $AS : SB$ を求めよ。
- (3) $OB : BT$ を求めよ。
- (4) $\triangle OAB$ と $\triangle STB$ の面積を、それぞれ S_1 と S_2 とするとき、 $S_1 : S_2$ を求めよ。

計算用紙
(切り離さないこと)

問題 2

正十二角形の異なる 3 個の頂点を結んでできる三角形について、次の問い合わせに答えよ。

- (1) 三角形は何個作れるか。
- (2) 合同な三角形は区別せずに 1 つと数えると、何種類の三角形が作れるか。
- (3) 正十二角形と辺を共有しない三角形の個数を求めよ。
- (4) 二等辺三角形の個数を求めよ。なお、二等辺三角形は正三角形を含む。
- (5) 銳角三角形の個数を求めよ。

計算用紙
(切り離さないこと)

問題 3

次の問いに答えよ。

- (1) $0 \leq \theta < 2\pi$ とする。 $\sin 2\theta - \sqrt{3} \cos \theta \leq 0$ を解け。
- (2) $\frac{1}{2}\pi \leq x \leq \pi$ とする。 $y = \sin x \cos x - \cos^2 x + 1$ の最大値と最小値を求めよ。
また、そのときの x の値を求めよ。
- (3) 点 A(2, 0) と单位円 $x^2 + y^2 = 1$ 上の点を通る直線 ℓ の傾きの最大値と最小値を求めよ。

計算用紙
(切り離さないこと)

問題 4

座標平面上の原点を O とする。直線 $l : y = 2x$ と直線 $m : y = -x + 6a$ (a は正の定数) の交点を A, 直線 m と x 軸との交点を B とする。そして、線分 OA の中点を D, 線分 AB の中点を E, 線分 OB の中点を F とする。また、線分 DE の E を超える延長線上に $DE = EG$ となるような点 G をとる。このとき、次の問い合わせよ。

- (1) 点 G の座標を求めよ。
- (2) 点 O, 点 B, 点 G を通る下に凸の放物線 P の方程式を求めよ。
- (3) 線分 FG, 線分 FB および(2)で求めた放物線 P に囲まれた部分の面積を求めよ。

計算用紙
(切り離さないこと)

計算用紙
(切り離さないこと)

計算用紙
(切り離さないこと)

計算用紙
(切り離さないこと)

計算用紙
(切り離さないこと)

計算用紙
(切り離さないこと)